

令和7年12月定例教育委員会会議録

1. 日 時 令和7年12月23日(火) 午後3時30分～午後4時10分
2. 場 所 市役所新館 4階 第1委員会室
3. 出席者
教育長 大下 達哉 教育長職務代理者 植原 和彦 委 員 野口 和江
委 員 和田 郁美 委 員 伊藤 雅彦
4. 事務局出席者
教育総務部長 山田 潤／学校教育部長 長岡 英晃／生涯学習部長 池内 正彰
総務課長 柿花 真紀子／学校適正配置推進課長 西河 鉄二／学校給食課長 寺埜 朗
学校管理課長 倉橋 良弥／産業高校学務課長 橋本 純／学校教育課長 石井 良和
人権教育課長 松本 真里／生涯学習課長 長谷川 真紀
スポーツ振興課長 仲村 英二／郷土文化課長 井上 慎二／図書館長 宇野 義文
総務課参事 二宮 明生

開会 午後3時30分

前回会議録について承認された。本会議録署名者に伊藤委員を指名した。
傍聴人2名。

○大下教育長

ただいまから、12月定例教育委員会会議を開催します。

報告第62号 図書の寄贈について

○大下教育長

報告第62号について、説明をお願いします。

○倉橋学校管理課長

報告第62号につきましては、図書の寄贈についてです。

寄贈品名は「いもとようこ世界昔ばなし全集」12巻セット、「レオレオニ作のフレデリック」1冊の寄贈となっております。換算額は2万3,325円で、寄贈目的は岸城幼稚園へ読書活動の推進のためです。

寄贈者は田中弘子様で、寄贈年月日は令和7年11月18日、寄贈品の写真は別紙のとおりです。報告は以上です。

○大下教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。
以前にもご寄贈をいただいた方でしょうか。

○倉橋学校管理課長

以前にも岸城幼稚園にご寄贈をいただいた方です。次回の報告になりますが、地元の幼稚園にもご寄贈をいただいている方です。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第 63 号 図書の寄贈について

○大下教育長

報告第 63 号について、説明をお願いします。

○倉橋学校管理課長

報告第 63 号につきましては、図書の寄贈についてです。

寄贈品名は、横前征史作品集「やさしく、らしく、つよく。」12冊の寄贈で、換算額は1万8,324円です。

寄贈目的は、市内中学校の不登校生徒の支援のため、市内11中学校と教育センターのエスパルに1冊ずつ配架しました。寄贈者は泉大津市在住の横前征史様です。

この作品集は、横前氏自身が描いた絵画に、詩を添えた画集です。あとがきには、中学3年生の夏休み前から24歳で絵の道に進むまで、精神的に苦しい状況に置かれた経験から、絵を通して苦しみの中にいる人に寄り添いたいとの思いがつつづられています。

寄贈年月日は令和7年11月20日で、寄贈品の写真は別紙のとおりです。報告は以上です。

○大下教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

このようにご寄贈いただいたものですので、学校で子ども達にこのような本が届いたということを学校司書等から情報提供していただくことを学校にもお伝えいただきたいと思います。エスパルでは、書棚に置かれる予定でしょうか。

○石井学校教育課長

書棚に置かせていただいて、子ども達にも紹介いたします。

○野口委員

横前さんのご自身の経験から、絵本を作られたということですが、今は泉大津市にお住いようですが、岸和田市にお住まいだったことや、岸和田の中学校とのご関係はないのでしょうか。

また、この寄贈品の「やさしく、らしく、つよく。」のつよくという言葉がどのような思いで書かれたのかと思って調べてみたのですが、「つよく」というその「つよさ」は、心のしなやかさを表していることがわかり、ずっと理解できた気持ちになりました。この絵本を活用していただけるとありがたいと思います。

○倉橋学校管理課長

横前さん自身は泉大津市在住ということで、岸和田市との関わりについては、直接お話を伺ってはいませんが、この絵を通して、ご自身が苦しい時期を乗り越えたことや、この絵についても、ご自身の心象を表している苦しい時期であったことから、それを見ることを通じて、何か心の支えを得て欲しいという思いから、岸和田市にかかわらず、いろんな自治体にこうい

う形で寄附を通じて、はたらきかけをされていると伺っております。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第 64 号 岸和田市立産業高等学校産業教育フェアおよびデザインシステム科卒業制作展の開催について

○大下教育長

報告第 64 号について、説明をお願いします。

○橋本産業高校学務課長

報告第 64 号につきましては、岸和田市立産業高等学校産業教育フェアおよびデザインシステム科卒業制作展の開催についてです。

産業高等学校の生徒が、3年間の学習成果を作品として表現、展示発表することで、今後の新たな目標を発見するとともに、産業高校の特徴的な教育内容についての理解と関心を高めることを目的として、産業教育フェアおよび卒業制作展を開催します。

日程は令和8年1月16日（金）から18日（日）の3日間で、会場は岸和田製鋼マドカホールで、時間については記載のとおりです。

内容は、商業科と情報科は、「課題研究」において作成した作品や、商品開発クラブの商品紹介や活動報告の展示、デザインシステム科は、木材加工、陶芸、設計図面、建築模型、染色、縫製、服飾、デザインパネル、映像作品などの卒業制作作品を展示します。

また、デザインシステム科生徒によるファッションショーを、1月18日（日）の13時から開催します。

周知方法は、広報きしわだ1月号とWebサイトに掲載します。また、報道提供を行う予定です。なお、ファッションショーにつきましては、ここ数年は感染症対策として、入場はデザインシステム科の生徒と保護者に限らせていただいておりますが、前回からはどなたでも入場いただけることに変更しております。報告は以上です。

○大下教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○野口委員

昨年、ファッションショーを見させていただいたのですが、皆さん力が入った作品を頑張っておられました。展示の方もこんなことまで高校生が製作できるものなのだと、本当に感心して見させていただきました。

広報を活用して宣伝していただくといいと思うのですが、先月の広報紙では、定時制のことが大きく取上げられていて、本当に魅力的な記事だったと思います。写真等を入れて広報されるといいのではと思いました。産業高校を知っていただくいい機会になるのではないかと思います。どんどん、広報していただきたいと思います。

○橋本産業高校学務課長

昨年お越しいただきありがとうございます。また広報紙につきましては広報広聴課とも相談しており、昨年度は全日制をメインに特集記事を作ってもらいましたので、今年度は定時制を取上げていただこうと、お願いした記事でした。教員の間でもそうなのですが、OBやOGの

方にも大変、好評をいただき、いい記事を出せてよかったと思っています。

○伊藤委員

このように1月16日から18日まで作品展示という広報はされるのですが、せっかくの卒業展示ですので、賞を取ることが目的ではないのですが、その結果といったもの、例えば、校長賞といったものがあるとか、生徒達も励みになるのではないかと思います。とりたてて高価なものではなくて賞状だけでもいいので、デザイン賞ではこの作品が一番よかったとか、優劣をつけるというのも是非がありますが、励みになるのではないかと思います。

周知の方法として報道されていますが、結果として、例えば卒業生の名前が広報紙に載ったりすると、もっと励みになるのではないかと思いますので、そのあたりも考えてもらうこともいいのではないかと思います。

○橋本産業高校学務課長

卒業制作展示ということで、それに対して何か表彰といったことはしてはいないところですが、とくによくできた作品で、生徒の承諾をもらった作品はそのまま校内で展示を続けていることはしております。

○大下教育長

伊藤委員のご提案については、学校で検討していただけたらと思います。

また、中学校への周知の状況はいかがでしょうか。私学人気が非常に強くて公立高校はどの学校も志願者が減っている状況の中で、産業高校をPRして志願者を増やす良い機会だと思います。

○橋本産業高校学務課長

広報については、とくに中学校、岸和田市内はもちろんですが、近隣自治体へは、泉大津市・和泉市以南・泉佐野市以北の範囲の中学校には、チラシをお送りさせていただいています。

○大下教育長

学校説明の案内は堺以南に配付していることから、案内範囲をもう少し広げてもいいのではないのでしょうか。

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第65号 令和9年度大阪府公立高等学校入学者選抜の主な日程等について

○大下教育長

報告第65号について、説明をお願いします。

○橋本産業高校学務課長

報告第65号につきましては、令和9年度大阪府公立高等学校入学者選抜の主な日程等についてです。

大阪府の教育委員会において、令和9年度大阪府公立高等学校入学者選抜の日程が定められました。現在の中学2年生が受験するものになります。

日程については記載のとおり、特別選抜入試（産業高校ではシステムデザイン科が該当します）が、令和9年2月18日、19日の2日間。一般入試において、産業高校では商業科、情報科および定時制が該当しますが、令和9年3月10日となっています。2次募集がある場合は3月24日です。

令和10年の入試から制度改正が行われる予定ですので、現行制度による入試日程はこれが最後になります。現在の中学1年生が受験する令和10年からは、特別選抜入試と一般入試が一本化されて3月1日頃となる見込みです。

なお、参考として近年の入試の状況を、その他の欄に記載しております。報告は以上です。

○大下教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

入試日程に関する大阪府の公表はいつだったのでしょうか。また、オンライン出願は全員が対象になっているのでしょうか。

○橋本産業高校学務課長

入試日程の公表は今月に入ってすぐの時期だと記憶しております。昨年から全員オンライン出願となっております。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第66号 第79回岸和田市民駅伝競走大会の開催について

○大下教育長

報告第66号について、説明をお願いします。

○仲村スポーツ振興課長

報告第66号につきましては、第79回岸和田市民駅伝競走大会の開催についてです。

来年1月18日（日）に開催となり、コースは従来と同様で葛城グラウンドをスタートして、稲葉・山直中町を周回し、葛城グラウンドをゴールとする、全6区間、合計20.74kmとなっています。

今年度の参加チームは38チームで、中学、高校、女子、職域、一般の5つの部に分かれて、全員一斉に同じコースを走ります。周知は広報きしわだ11月号と、岸和田市陸上競技協会のホームページで行いました。

本大会の救急体制ですが、AEDを葛城グラウンドや各中継所に設置、最後尾の車にも搭載しております。また、近隣の救護ボランティア団体の協力を得るとともに、各中継場所に陸上競技協会スタッフを配置しています。また、救護ボランティアの車が最終ランナーの後ろにつき、有事の際の救急車の要請など、速やかな対応ができる体制を取っています。報告は以上です。

○大下教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○伊藤委員

ランナーは一般道を走りますので、沿道の警備について、一般車は入れないよう完全にシャットアウトされているのでしょうか。

○仲村スポーツ振興課長

車につきましては、すでにコースに看板等を設置しまして、当日入ってこれないようにご協力をお願いしているところです。

○伊藤委員

以前どこかの府県で、ラリーの大会の際に、ラリーコースに一般車が入り込んだというトラブルがあったことがありました。岸和田警察の交通課とは相談されていますか。警察に依頼して、コース内の交通量の多いところでは、交差点にその時間帯に立っていただくことも可能かと思います。交通整理をしてもらうことや、誤った侵入を防ぐことが一番大事だと思います。ランナーと車との接触が一番大きな事故に繋がると思いますので、そのあたりをもう一度検討していただくとよいかと思います。

○仲村スポーツ振興課長

岸和田警察には協力をいただいたうえ、指示をいただいているところです。

○大下教育長

今の説明のなかで、入ってこられないように周知しているということは、規制はしてないということでしょうか。

○仲村スポーツ振興課長

陸上競技協会、ボランティアの皆様を手伝っていただき、できるだけ侵入を防ぐようにしております。

○大下教育長

規制はしてないため、それでも入ってくる車があると止められないということでしょうか。

○仲村スポーツ振興課長

完全に車両通行止めはしていませんが、信号機操作や警察官による通行規制は実施しており、事故を招かないように対応しています。

○大下教育長

生活の必要性から代替道路がない方はどうしても使わざるを得ない場合もあるので、そういう場合はやむを得ないですが、できるだけ入口で協力を求めるようにして、伊藤委員にご指摘いただいたように安全確保をぜひお願いしたいと思います。

それから、突然の病気や心停止ということに対して、AEDを随所に配置したり、救護車が最後尾についているということで、配慮を行っているということですね。有資格者の方は乗っておられるのでしょうか。

○仲村スポーツ振興課長

看護師が待機しているわけではないのですが、スポーツ振興課の職員であったり、陸上競技協会の方や、ボランティア団体が、赤十字の救急救命講習等を受けておりますので、緊急の対応や救急処置ができるのではないかと考えております。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第 67 号 きしわだ自然資料館の臨時休館について

○大下教育長

報告第 67 号について、説明をお願いします。

○井上郷土文化課長

報告第 67 号につきましては、きしわだ自然資料館の臨時休館についてです。

きしわだ自然資料館は空調設備の更新と屋上防水改修工事のため、きしわだ自然資料館条例施行規則第2条第4号の規定に基づきまして、令和8年1月14日（水）から2月27日（金）までの予定で臨時休館します。なお、1月13日（火）は祝日の翌日で休館日ですので、実質13日から休館となります。

周知方法は、告示、広報きしわだ1月号、市のホームページ、自然資料館のSNS、学校園のグループウェア等を利用し、可能なものから広報を始めています。報告は以上です。

○大下教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

今の報告とは直接関係ないですが、この間、NHKがラジオやテレビで連続して自然資料館を取上げていただいて、学芸員の説明が非常に好評で、それを聞きに行くだけでも来館する意味があるというアナウンサーの意見も紹介されていましたが、その後、来館者等、何か変化はありませんか。

○井上郷土文化課長

特に今の冬場の時期は、閑散期に当たりますので、特段の動きはありませんが、今おっしゃっていただきましたようにNHKラジオの中継や、テレビ番組の「ダーウィンが来た！」のなかで紹介があり、広報のご協力をいただいています。

○大下教育長

ラジオ、テレビで放映されたことを機に見にこられた方が、休館だったということのないように周知をぜひよろしくお願いいたします。

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第68号 特別図書整理による図書館の休館について

○大下教育長

報告第68号について、説明をお願いします。

○宇野図書館長

報告第68号につきましては、特別図書整理による図書館の休館についてです。

特別図書整理、いわゆる蔵書点検のため、年1回、図書館本館及び分館の休館をいただいています。

休館日は、図書館の本館が2月5日（木）から2月13日（金）の9日間。旭と八木が1月19日（月）から1月24日（土）の6日間。春木、桜台、山直が、1月26日（月）から1月31日（土）の6日間となっています。

特別図書整理期間につきましては、利用者の利便性を考慮し、本館・分館の実施時期をずらしたほか、定例教育委員会会議において、極力、日曜日を避けるようにというご意見を頂戴しておりました。

それを踏まえまして、本館の日程は、日曜日が1回だけになるよう設定しております。

周知方法については、教育委員会告示、広報きしわだ、市ホームページ、図書館だより、館内掲示、としょかんカレンダーで行います。報告は以上です。

○大下教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

こういった休館の場合に、通常の貸出し冊数の制限を緩和して、もう少したくさん借りられるようにという利用者へ配慮されている例もあるのですが、本市の場合はどうですか。

○宇野図書館長

特にそういったことを周知しておりません。

○大下教育長

今のところ、過去においてもそういうご要望がないということでしょうか。

○宇野図書館長

そのように聞いております。

○大下教育長

そういうご意見がまたあれば、冊数の緩和についても検討いただけたらと思います。

○植原教育長職務代理者

図書館の休館日のことですが、蔵書整理による休館ですので、日程をずらすことはできないのでしょうか。例えば19日から24日にかけて旭図書館と八木図書館が重なっています。26日から31日は3つの図書館が重なっています。

同じ日に整理、蔵書点検する必要があるのか、日をずらしていけば、今の図書館の運用ではどこの館でも返却ができるので、少しずつ日程を変えれば貸出が可能になり、市民にとって使いやすくなるのではないかなと思いました。旭図書館が閉まっても桜台図書館に行けるといったように、どこかの館が必ず空いているというイメージで、1度検討してもらえたらと思います。

○大下教育長

時間外でも、返却ポストに入れて返却はできるのでしょうか。貸出においてはできるだけ、市民の利便性を考えて日程を調整したほうがいいのではというご意見でしたので、すべての館の日程を別々にすることが難しければ、地域を少し考慮して、日程をいくつかに分けることや、隣接する図書館を同じ時期には休館しないということを検討いただければと思います。

○宇野図書館長

全体としては長い期間になるかもしれませんが、利用者の利便性を考えた蔵書点検を検討させていただきます。蔵書点検中の返却は蔵書点検が終わった次の開館日を返却日として設定しておりますが、返却ポストが使用できますので、ポストに入れてもらうことも可能です。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第69号 絵本の寄贈について

○大下教育長

報告第69号について、説明をお願いします。

○宇野図書館長

報告第69号につきましては、絵本の寄贈についてです。

寄贈品はディズニーの絵本9冊、換算額は11,671円です。

寄贈目的は、岸和田まちづくり 創造研究会 岸和田ヤラクサ会様が、活動で得られた収益の一部を、地元の子どものために使って欲しいということで、ディズニーの絵本を寄贈してい

ただけるもので、今回で5回目となります。

旭図書館がメンバーの皆様方のお住まいの地区の図書館となるため、令和7年12月10日、旭図書館にご寄贈いただいたものです。報告は以上です。

○大下教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。ないようですので、報告として承りました。以上で全ての案件が終了しました。他に何かありませんか。

○石井学校教育課長

先月の定例教育委員会会議でご質問がありました点について、2件報告させていただきます。まず1点目は報告第57号でありました件名がダンジリ学習帳及びスポーツドリンクの寄贈についてですが、まずダンジリ学習帳につきまして学習帳の中にどのような記載があるのかということをご質問いただきました。

記載されている通り、学校に寄贈されたダンジリが表紙に、裏表紙の方にはダンジリ学習図鑑、岸和田祭禮シリーズ中央小学校区編ということで、表紙の解説として中央小学校のミニダンジリについて書かれております。表紙の裏面にはダンジリ祭りの装束ということで、鉢巻の巻き方とか曳くときの約束等が記載されております。

裏表紙の裏面には中央小学校区の六町のダンジリの写真と、岸和田祭りの始まりの説明が記載されています。スポーツドリンクにつきましては、144本が寄贈されまして、夏の間ですべて児童に提供したということを確認しております。

2点目は、報告第58号にありました件名大和川かるた・大和川つけかえの史跡探訪ガイドブックⅣの寄贈について、冊子をコピーしての使用は可能かというご質問でした。寄贈いただいた小松様に確認しましたところ、コピーしての使用は可能ということと、元々のデータをいただきましたので、各校にデータを送付して活用してもらおうと考えており、今準備しているところです。追加報告は以上です。

○大下教育長

データまで送っていただきありがとうございます。加工すると、著作権の問題が生じますので学校には加工はしないことの周知をお願いします。

他にいかがでしょうか。ないようですので、これをもちまして本日の定例教育委員会会議を閉会します。

閉会 午後4時10分

本会議録に相違ないことを認め署名する。

教育長

署名委員